

CFT造 施工計画書の構成内容

§ 1. 一般事項	
1.1 工事概要	
・ 工事名称	
・ 工事場所	
・ 主要用途	
・ 設計者	
・ 工事監理者	
・ 施工者	
・ 工期	・ 全体工期
・ CFT造コンクリート充填時期	・ 充填時期
・ 構造規模	・ 概略構造図
・ 建築面積	
・ 延床面積	
・ 軒高	
1.2 施工工程	
2. コンクリート施工管理体制	・ 全体工程, 鋼管建方, コンクリートの充填時期
2.1 職員の配置・役割分担	・ CFT造施工管理技術者の明記
2.2 作業員の配置・役割分担	・ 安全管理体制
2.3 連絡方法	・ 上下階, 生コン工場など
3. CFT造 設計概要	
3.1 鋼管柱	
・ 種類・材質	
・ 鋼管柱詳細	・ 柱脚, 柱頭部, 蒸気抜き孔, タイ フラム位置・形状, 空気抜き孔
・ 圧入口・ストップバルブ	・ 溶接方法など詳細記載
	・ 補強方法, 誘導管の有無
3.2 コンクリート設計条件	
・ 設計基準強度	
・ フレッシュコンクリートの性能	・ スランプ°, スランプフロ-など
4. 生コン工場の選定	
4.1 選定理由	
4.2 工場概要	・ 現場までの運搬距離, 所要時間, 工場設備

5. コンクリート調合

5.1 試験練り・結果

5.2 実機試験練り・結果

5.3 決定調合表

- ・ 使用材料、調合強度
- ・ 大臣認定コンクリートの場合は認定書と別添資料の写しを添付

6. コンクリートの打設計画

6.1 打設方法の選定

6.2 計画充填高さ

6.3 充填量・柱総本数・総充填量

6.4 配管計画

6.5 圧入圧算定・ポンプ車選定

6.6 打設区分・打設量・打設順序

6.7 打設方法・打設速度

6.8 生コンの配車計画

6.9 打ち止め方法

6.10 閉塞など緊急事態への対応

- ・ トレミー、ホップの選定理由
- ・ 充填可能高さの検討
- ・ 配管図で示す
- ・ 計算根拠
- ・ 段取り変えの手順
- ・ 具体的方法を記述
- ・ 数値と管理

7. 品質管理・検査方法

7.1 鋼管製作時の品質管理方法

7.2 コンクリート受け入れ時の 品質管理方法

7.3 充填施工時の品質管理方法

7.4 データー処理方法

- ・ 検査方法、記録方法

- ・ 充填高さ

8. 添付資料

・ 技術資料

・ カタログ類（混和剤、ポンプ、その他）

* 遠心成形鋼管コンクリート柱を採用の場合

下記の事項を追加する。

- ・ 技術指針と異なる場合

9. 遠心成形鋼管コンクリート製造方法

9.1 製造工場

9.2 製造方法

9.3 製造時の品質管理方法

9.4 製品の輸送方法

9.5 製品の建方と品質管理方法